

## 令和8年度 児童アンケート「学校生活を振り返ろう」(6月実施)

(ご参考)

	A=よくあてはまる C=あまりあてはまらない	B=ややあてはまる D=あてはまらない	5年度 6月 A+B	6年度 6月 A+B	7年度 6月 A+B	8年度 6月 A+B	6年度 6月 との差	7年度 6月 との差	7年度 11月 A+B
1	学校へ行くことが楽しい。		86.5%	87.6%	87.7%	84.8%	-2.8%	-2.9%	86.4%
2	あいさつや返事ができる。		87.3%	86.9%	88.3%	89.9%	3.0%	1.6%	86.6%
3	そうじや給食当番の仕事を一生けんめいにやっている。		97.6%	96.4%	96.9%	95.4%	-1.0%	-1.5%	96.6%
4	友達や学級のためにやってよかったと思ったことがある。		83.6%	85.1%	81.8%	84.3%	-0.8%	2.5%	86.0%
5	友達や学級の子から感謝されたことがある。		79.3%	81.3%	81.1%	83.7%	2.4%	2.6%	84.9%
6	自分は学級の中で役立っている。		69.9%	67.5%	63.9%	68.0%	0.5%	4.1%	68.8%
7	自分にはよいところがある。		82.7%	84.7%	83.7%	84.8%	0.1%	1.1%	85.4%
8	家の人と学校のことをよく話す。		84.9%	83.5%	83.5%	82.3%	-1.2%	-1.2%	80.6%
9	学校の行事(校外学習など)や児童集会(新入生を迎える会など)には楽しく参加している。		92.6%	94.0%	93.0%	90.5%	-3.5%	-2.5%	95.0%
10	授業では、学習課題に対して、自分の意見や考えをもっている		新設の質問のため過年度との比較なし			83.0%			
11	みんなと学ぶことは楽しい。		86.6%	90.5%	90.6%	91.4%	0.9%	0.8%	90.7%
12	授業のふり返りで気づいたことを次の学習に生かしている。		新設の質問のため過年度との比較なし			79.2%			
13	約束やきまりを守っている。		95.0%	93.1%	92.3%	92.5%	-0.6%	0.2%	91.8%
14	交通安全やけがや病気に気をつけている。		93.7%	93.6%	92.1%	91.4%	-2.2%	-0.7%	93.1%
15	学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。		85.3%	82.6%	85.0%	84.8%	2.2%	-0.2%	86.2%
16	困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。		86.0%	85.4%	88.4%	84.8%	-0.6%	-3.6%	88.4%
17	困ったり悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。		79.6%	81.1%	80.4%	80.6%	-0.5%	0.2%	81.5%
18	子ども会や地域の行事に進んで参加している。		58.2%	58.6%	60.7%	58.1%	-0.5%	-2.6%	62.7%
19	先生はいじめは絶対にゆるさないという姿勢で対応している。		89.6%	90.2%	92.8%	89.0%	-1.2%	-3.8%	92.4%

上の結果を踏まえ、%が下がっている項目だけでなく、AとBを選択する子どもの割合が少しでも増えるように、新たな手立ての構築に努めていきます。

6番については、今回の調査では大きく上昇しており、子どもたちの自己有用感が高まっていることが分かりました。それに伴い、7番や11番の数値もここ数年で最高値となっており、自己肯定感や学級への所属感も高まっているようです。これらは、昨年度から引き続いて実践している単元内自由進度学習で、仲間から感謝される機会や自分が他者の学びに役立っている経験が増えたことが影響していると思われ、大きな成果であると考えます。一方で、16番や19番の数値が下がっていることから、日常生活で、周囲に相談できずに悩みを抱え、学校生活に不安を感じている児童の割合が増えていることが分かりました。教師への信頼を高めるためにも、職員全体で事態をしっかりと受け止め、再検証し、改善に向けて取り組んでいきます。そして、引き続き、子どもと向き合う時間を大切に、人間関係を築けるよう努力してまいります。

## 令和8年度 学校の教育活動等に関するアンケート調査（6月実施）

	質問項目 A…あてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない E…わからない	令和6年6月			令和7年6月			令和8年6月			R6と R8の A+B の差	R7と R8の A+B の差
		A+B	C+D	E	A+B	C+D	E	A+B	C+D	E		
1	学校は、教育目標・教育方針を分かりやすく知らせている。（ホームページ等）	93.6%	3.5%	2.9%	92.9%	2.4%	4.8%	92.2%	3.3%	4.5%	-1.3%	-0.6%
2	学校は、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。（学校だより、学年だより、ホームページ等）	97.1%	1.5%	1.5%	95.6%	2.4%	2.0%	95.2%	3.0%	1.8%	-1.9%	-0.4%
3	学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている。（授業参観、個別懇談会、学校行事、ふれあいネット等）	95.0%	1.5%	3.5%	94.6%	2.7%	2.7%	91.9%	5.1%	3.0%	-3.1%	-2.6%
4	学校の教育活動に、保護者や地域の人たちがボランティアとして積極的に参加している。（おはなしカフェ、図書ボランティア、各種行事・授業等のボランティア）	80.8%	9.3%	9.9%	81.3%	8.2%	10.5%	78.8%	8.7%	12.5%	-2.0%	-2.5%
5	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	88.9%	5.5%	5.5%	91.2%	3.4%	5.4%	87.2%	4.2%	8.7%	-1.8%	-4.0%
6	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	87.2%	11.7%	1.2%	91.5%	8.2%	0.3%	86.9%	12.2%	0.9%	-0.3%	-4.6%
7	子どもは、あいさつや返事ができる。	83.1%	16.0%	0.9%	85.4%	13.9%	0.7%	83.0%	15.8%	1.2%	-0.1%	-2.4%
8	子どもは、校外学習（遠足）、修学旅行などの行事を楽しみにし、積極的に参加している。	91.0%	4.7%	4.4%	94.2%	3.7%	2.0%	91.9%	3.6%	4.5%	1.0%	-2.3%
9	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	78.4%	10.5%	11.1%	81.3%	8.8%	9.9%	72.5%	11.3%	16.1%	-5.9%	-8.8%
10	子どもは、学校に信頼できる友達がいると言っている。	86.0%	5.8%	8.2%	82.0%	9.5%	8.5%	83.3%	8.4%	8.4%	-2.7%	1.3%
11	子どもは、気軽に相談できる先生がいると言っている。	67.3%	17.5%	15.2%	73.5%	11.2%	15.3%	63.0%	17.0%	20.0%	-4.4%	-10.5%
12	子どもは、地域の行事に進んで参加している。	51.6%	45.2%	3.2%	46.3%	49.3%	4.4%	48.4%	48.4%	3.3%	-3.2%	2.1%
13	先生は、子どものよさを見つけ、認めてくれている。	79.3%	5.5%	15.2%	79.9%	4.8%	15.3%	74.6%	7.8%	17.6%	-4.7%	-5.3%
14	先生は、子どものまちがった行動を適切に指導してくれる。	77.6%	6.1%	16.3%	79.9%	3.4%	16.7%	74.9%	4.5%	20.6%	-2.6%	-5.0%
15	先生は、いじめや問題行動に対して真剣に動いてくれる。	58.9%	3.8%	37.3%	57.1%	4.1%	38.8%	55.2%	4.8%	40.0%	-3.7%	-1.9%
授業参観												
1	子どもは、授業に意欲的だった。	82.6%	13.1%	4.4%	87.1%	11.4%	1.5%	※6月3日(水)の授業参観が台風接近により中止となりましたので、今回はアンケートを実施していません。				
2	子どもが、何を学習しているか分かった。	94.0%	1.9%	4.1%	90.7%	4.9%	4.5%					
3	先生の話し方は分かりやすかった。	89.6%	5.2%	5.2%	91.7%	4.2%	4.2%					
4	教室の環境は整っていた。	93.2%	1.6%	5.2%	92.7%	1.9%	5.4%					
5	参観する授業が2時間設定されている方法は適切であった。	91.2%	4.6%	4.2%	82.9%	8.4%	8.7%					

令和8年度の調査回収率58.8%

今回のアンケートでは、授業の質や教師の生活指導・学級経営について厳しい評価となっています。児童アンケートでは子どもたちが仲間と学ぶ楽しさを感じている様子が分かりましたが、保護者アンケートでは、授業の理解度や基礎基本の定着という視点でおさまの様子を俯瞰すると十分とは感じられず、不安を覚える方の割合が増えていることが分かりました。また、日常における子どもたちとの関わりや生活指導において、教師の接し方や指導の仕方に不安を覚え、学級経営、相談体制のあり方についても改善を求める方の割合が増えています。職員全員で今回の評価を厳粛に受け止め、組織体制や授業の見直しを早急に検討するとともに、授業力向上につながる研修を実施し、改善に努めます。さらに、家庭や地域とこれまで以上に連携して諸問題をともに考え、改善策を構築していく仕組みも整えていきます。

※3%以上結果が悪くなった項目、よくなった項目に色がつけてあります。